

大会宣言

全国連合小学校長会は、結成以来、我が国の小学校教育の充実・発展のため、真摯に研究と実践を積み重ね、着実にその成果をあげてきた。

第六十回香川大会以来、「新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を大会主題に掲げ、最終年度となる奈良大会に至る五年間にわたって、その実現を目指しながらさまざまな取組を進めてきた。

現在、我が国は東日本大震災など大きな災害からの復興、地球規模での環境問題、変化が激しく先行きが不透明な社会への移行等、多岐にわたる課題に直面している。見通しがもちにくい時代の中、これらの諸課題を乗り越えていくためには、知性とともにたくましさや思いやりの心を備えた子どもを育成することが学校教育の責務である。

私たちには、それぞれに心に刻まれたふるさとの姿がある。このふるさとを愛する心を育てることは、ふるさととの絆を実感し、未来に向かって夢や希望をもち、たくましく歩む原動力になるものと確信する。

私たち校長は、奈良大会における副主題「ふるさとを愛し、夢や希望の実現に向かって力強く歩む子どもを育てる学校経営」を基盤に据え、小学校教育の推進に全力を傾注することにより、国民の信託に応えようとするものである。

ここに第六十四回全国連合小学校長会研究協議会奈良大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現を期する。

記

- 一、新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成
- 一、ふるさとを愛し、夢や希望の実現に向かって力強く歩む子どもの育成
- 一、「生きる力」を育む創意工夫ある教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、道徳教育を中核に据えた心の教育の一層の充実
- 一、災害に際し主体的に行動する態度を身に付けた子どもの育成を目指した防災教育の推進
- 一、学校の自主性・自律性の確立と家庭・地域社会との連携による教育活動の充実
- 一、安全で安心できる教育環境づくりと子どもの居場所づくりの推進
- 一、確固たる経営方針に基づく活力ある学校経営の推進
- 一、校長自らの研鑽と教職員の資質能力の向上を図る現職教育の充実

右、宣言する。

平成二十四年十月二十六日

第六十四回全国連合小学校長会研究協議会奈良大会